

## 令和元年度障害福祉関連事業について

## 障害福祉課

## ◆子ども向け手話教室等の開催

(関連する総合保健福祉計画の基本目標:1 お互いにつながり支え合える)

若年期からの取組みが有効であると考え、小中学生を対象に「障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例」をより理解しやすくする冊子の作成に取り組むとともに、夏休み期間に「子ども手話教室」の開催を予定しており、子ども達に手話を学ぶ機会を提供することで、若年期からの手話に対する理解促進を図ります。

## ◆障害理解促進のための助成金の創設

(関連する総合保健福祉計画の基本目標:1 お互いにつながり支え合える)

市内の民間企業等が行う障害理解のための啓発や研修、又は障害者との交流事業に対する助成事業を創設し、補助金を支給します。補助率は4/5で上限額は50,000円となっています。

対象者	事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者団体</li> <li>・ 民間企業・事業所、市民活動団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く市民を対象とする啓発や交流事業</li> <li>・ 障害者理解を促進するための職場研修や交流事業</li> </ul>

## ◆重度障害者福祉タクシー料金助成事業の対象者の拡充

(関連する総合保健福祉計画の基本目標:5 安全・安心で必要な情報が活かされる)

これまでの対象者（身体障害者手帳1級又は2級。（ただし、下肢、体幹、視覚及び内部障害）、療育手帳A）に精神障害者保健福祉手帳1級所持者を加え、障害者の社会参加の促進を図ります。

## ◆点字プリンタ等の導入

(関連する総合保健福祉計画の基本目標:5 安全・安心で必要な情報が活かされる)

点字プリンター及び点訳ソフトを導入し、点字が必要な視覚障害のある市民への情報保障を図ります。

## 相談支援課

### ◆包括的専門相談支援体制の整備

(関連する総合保健福祉計画の基本目標：2 健康にいきいきと自立した生活を送る)

平成 31 年 4 月から、新たに障害者相談支援センター 3 か所を加え、障害者がより身近な地域で相談できる体制づくりをすすめます。

また、障害者相談支援センター、地域包括支援センター、いきいきネット相談支援センター (CSW) については、各機関連携の上、それぞれの専門性を発揮する、複合課題に対応できる包括的な相談支援体制を構築し、地区保健福祉センターの整備に向け引き続き取り組みます。

### ◆生活困窮者自立支援について

(関連する総合保健福祉計画の基本目標：2 健康にいきいきと自立した生活を送る)

障害がある人をはじめ、就労に関する課題を抱える人に対する支援として、障害者地域自立支援協議会就労支援部会や各関係機関と連携し、庁内職場実習から始まる一体的な就労支援体制を推進するとともに、就職活動支援や定着支援の強化を図ります。

### ◆茨木市障害者差別解消支援協議会について

(関連する総合保健福祉計画の基本目標：4 一人ひとりの権利が尊重される)

障害を理由とする差別の相談にあたっては、両者が話し合いをもって、合意に至ることができるよう、相談の基本となる流れを共有しながら対応していきます。

関係機関等が対応した相談事例の共有による相談対応力の向上や、障害者差別解消のための取組の周知・発信や障害特性の理解のための研修・啓発等、差別解消のための取組について、引き続き障害者差別解消支援協議会で協議し、すすめていきます。

## 子育て支援課

### ◆障害のある児童・生徒に対する通学支援

(関連する総合保健福祉計画の基本目標:2 健康にいきいきと自立した生活を送る)

義務教育期等の障害児の学習機会を確保するため、保護者が疾病による入院等で、通学時の介助ができない場合に利用できる通学支援事業を開始します。

地域生活支援事業を活用して、移動支援事業とは別に新たに通学支援事業としてガイドヘルパーを派遣するものです。

今年度の 2 学期・ 8 月下旬からの実施を予定しています。

◆茨木市障害福祉サービス等利用計画等普及促進事業（計画相談の補助金）の補助要件の見直し

（関連する総合保健福祉計画の基本目標:2 健康にいきいきと自立した生活を送る）

平成 28 年度から実施している当該事業の補助金額等を見直しました。具体的には、市内で計画相談の実績がある事業所としての要件、計画作成件数 30 件→10 件、1 事業所あたりの年間補助上限額 120 万円→180 万円。

補助の対象となる事業所の範囲を広げることと年間の補助上限額を上げることで、相談支援専門員の増員につながるような効果的な補助制度としました。